

総合経営部

事業概要

マンパワー事業評価シート(令和元年度(2019年度)事業)

事業名	機能的な組織運営					事業類型	内部事務	
担当部課	総合経営部 経営計画第一課							
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと 創生総合戦略
根拠法令等	—							
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子ビジョン2022に掲げた施策を着実に実行するため、適正な執行体制を確保する。							

事業の人員体制

	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	1.68人	1.24人	1.24人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	1.68人	1.24人	1.24人	0.00人

指標

	指標名	単位	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①							
②							
③							
④							

事業実績

元年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 八王子ビジョン2022に掲げた施策を着実に実行するために適正な執行体制を構築する。 新たな行政需要・課題への対応を行うため、執行体制の見直しを行う。 	30年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民や地域のニーズが多様化・複雑化する中で、行政課題に対しては、今まで以上に組織横断的な対応や、多様な視点での業務執行が求められている。 組織全体として目的を共有し、様々な分野に横串を通し、つなぎ合わせることでより重要となっている。 組織と定数は業務内容で重なる部分が多いため、さらなる効率的な執行方法を検討する必要がある。
目標に対する事業実績	令和2年(2020年)4月の執行体制 <ul style="list-style-type: none"> 「未来デザイン室」の設置 「公文書管理課」の設置 「獣害対策課」の設置 「法務文書担当部長」の配置 「学校施設整備担当部長」の配置 「建築管理担当部長」の配置 「長期ビジョン担当主幹」、「地域づくり担当主幹」の配置 「債権管理担当課長」の配置 	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 各部長への組織・定数のヒアリング 総合経営部・行財政改革部・総務部の3部で情報共有会議を実施
元年度評価	達成	次年度(3年度)以降の展開	一部解決 改善

事業概要

マンパワー事業評価シート(令和元年度(2019年度)事業)

事業名	施策評価の実施					事業類型	内部事務	
担当部課	総合経営部 経営計画第一課							
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと 創生総合戦略
根拠法令等	八王子市行政評価実施要項							
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子ビジョン2022に掲げた施策の進捗管理を図り、市政世論調査の達成度による評価を実施する。							

事業の人員体制

	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.11人	0.18人	0.18人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.11人	0.18人	0.18人	0.00人

指標

	指標名	単位	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 施策評価における 指標数	数	93	93	93	0	—
②	成果指標 前年度より数値が 改善した指標の数	数	—	52	65	13	—
③							
④							

事業実績

元年度目標	基本計画に掲げた指標の達成度と市政世論調査の 要望事項から施策評価を実施する。	30年度末時点 の課題	施策評価結果をより効果的にアクションプラン へ反映させる。
目標に対する 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度(2019年度)市政世論調査及び所管照 会によって、実績値を把握 アクションプラン冊子の付属資料として、施策評価 の実績値を公表 	課題への対応	施策評価結果をアクションプランの新規・充 実事業の構築及び採択の参考にし、八王子 ビジョン2022の施策を推進させた。
			解決
元年度評価	達成	次年度(3年度) 以降の展開	現状維持

事業概要

マンパワー事業評価シート(令和元年度(2019年度)事業)

事業名	実施計画策定					事業類型	調査・企画立案		
担当部課	総合経営部 経営計画第一課、経営計画第二課								
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営		
根拠法令等	—								
事業目的 (最終的に目指す状態)	基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」に定めた6つの都市像を実現するために掲げた49の施策を計画的・効果的・効率的に推進するため、向こう3か年に実施する主要事業をとりまとめた計画を策定する。								

事業の人員体制

	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	3.40人	3.17人	3.22人	0.05人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	3.40人	3.17人	3.22人	0.05人

指標

	指標名	単位	29年度	30年度(a)	元年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 アクションプランを構成する事務事業数	数	198	200	212	12	新規・充実事業の採択状況による。
②	成果指標 一般会計当初予算額	億円	1,971	2,009	2,117	108	人件費は減額になったものの、扶助費・投資的経費が増額したことによる。
③							
④							

事業実績

元年度目標	「八王子ビジョン2022」の最終年度までの実施計画として、基本計画における施策の実現を目指す。あわせて、財政の健全性を維持しつつ、市長公約の達成や新たな行政課題に的確かつ効果・効率的に対応するための計画を策定する。	30年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 新規・充実事業を行うための財源確保が必要 施策横断的、組織横断的な事業構築が必要 成果や効果を意識した事業構築が必要
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 計画の対象事業については、政策判断が必要な新規・充実事業だけに特化して事業採択 事業採択の判断手法の1つとして、「事前評価調書」を活用 財源確保の取組として、行財政改革部と共同で「歳入歳出改革」取組内容の取りまとめ 新規事業として36事業、充実事業として66事業を採択 (マンパワー事業を含む) 	課題への対応	<p>財源確保の取組として、事前に総合経営部・財務部・行財政改革部の3部で事業の洗い出しを行い、該当所管部へ投げかけて、検討を促した。</p> <p>また、新規・充実事業を採択する判断手法の1つとして、新たに「事前評価調書」を導入した。</p>
元年度評価	達成	次年度(3年度)以降の展開	一部解決 廃止